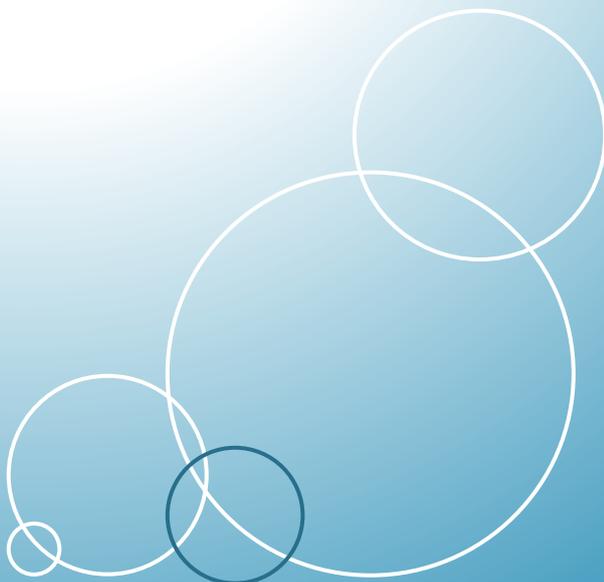


徳島県版

全国がん登録の手引き 【実践編Ⅱ】

2023. 08. 23 徳島県がん登録室

※本手引きは、宮城県がん登録室作成の手引きを参考に、徳島県内の医療機関向けに改編、作成したものです。



《はじめに》

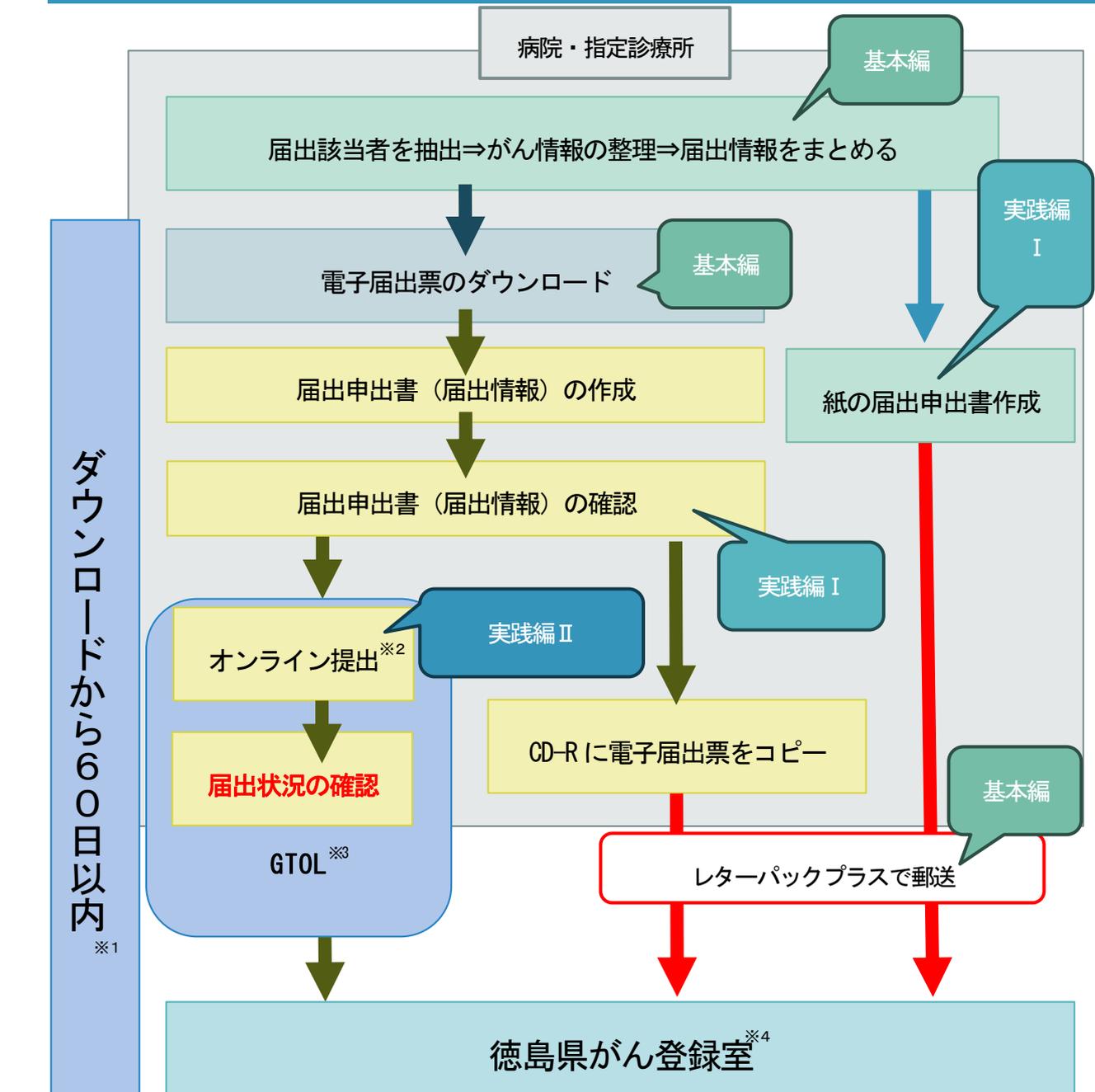
この手引きは、「全国がん登録の手引き【実践編Ⅰ】」の続編として、がん登録オンラインシステム（以下、GTOL）利用時に役立てていただけるような内容となっております。

「全国がん登録 届出マニュアル2022」「全国がん登録の手引き【基礎編】【実践編Ⅰ】」および、国立がん研究センター オンラインシステムのWEB ページのマニュアル類と併せてご活用ください。

目次

| | |
|-----------------------------|----|
| 届出の流れ | 1 |
| オンラインシステムの概要 | 2 |
| GTOL利用の前にご確認いただくこと | 3 |
| GTOLの利用申請 | 4 |
| ※GTOLを初めて利用する、または利用停止のご施設向け | |
| GTOLへ接続（サインイン、サインアウト） | 5 |
| VPN接続(WINDOWS の場合) | 5 |
| サインイン | 5 |
| サインアウト | 7 |
| GTOLでできること | 8 |
| 届出に関すること、GTOLの管理など | |
| GTOLでの届出ー全国がん登録への届出ー | 9 |
| 届出エラーの一覧 | 14 |
| GTOLの問合せについて | 19 |
| 問合せ先 | 20 |

届出の流れ



※1：電子届出ファイルは、ダウンロードしてから60日の有効期限が設定されており、有効期限を過ぎると一切、編集ができなくなります。余裕を持って、ご提出ください。

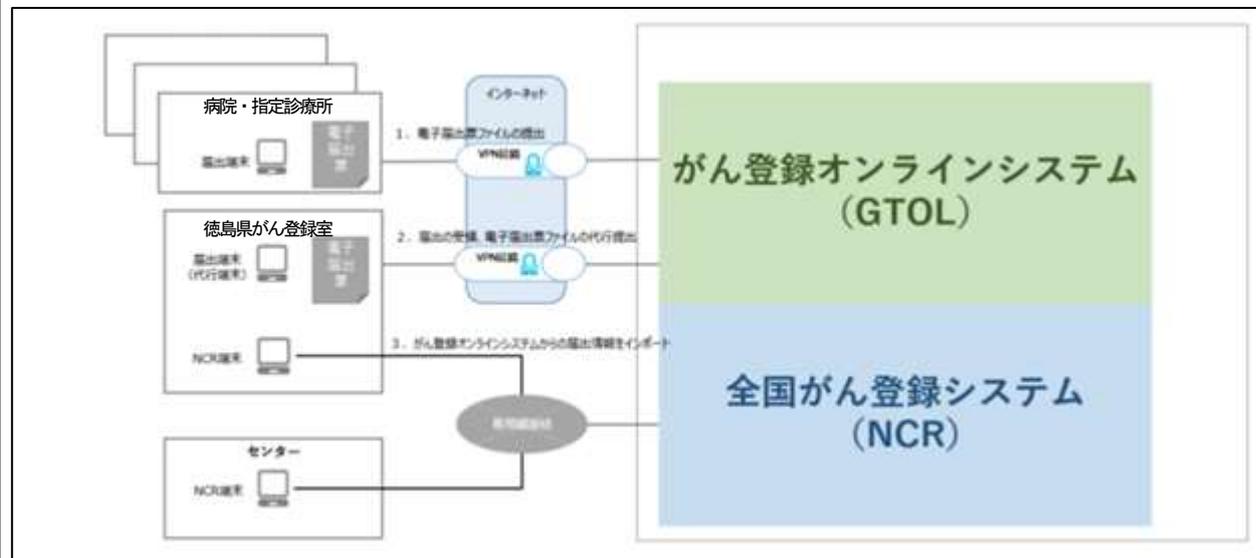
※2：オンライン提出の場合、アップロード後、確認をお願いします。

※3：GTOLの他に、院内がん登録実施施設が使用するGTSがあります。これは院内がん登録と全国がん登録の届出が同時に行えます。GTS使用時の登録ルールで差があり、迷うときは、院内がん登録のルールに従って届出をお願いします。

※4：提出後に内容の問合せをする場合があります。

オンラインシステムの概要

がん登録オンラインシステム（Gan-Touroku OnLine system, 以下、GTOL）の概要



GTOLは、各医療機関のコンピュータと全国がん登録のサーバをVPN回線をつなぎ、**全国がん登録の届出をネットワーク上で安全に行うことができる仕組み**です。従来の紙の届出票やUSBメモリ等の外部媒体による届出に比べ、全国がん登録データベースへのウイルス感染の危険や、輸送中の紛失や破損事故を無くし、安全に届出ができるようになりました。厚生労働省の委託を受けて国立がん研究センターが2016年度に開発、2017年4月よりご利用いただいておりますが、より便利で安全にするため2023年5月に新たなシステムへとリニューアルいたしました。

VPN (Virtual Private Network) 回線とは、インターネット上の拠点間を専用回線のように接続する仕組みで、データの改ざん、不正アクセス、のぞき見、ウイルス感染等を防止して、安全にデータのやり取りを行うことができます。GTOLのご利用に際しては、各医療機関のコンピュータと全国がん登録サーバを安全なインターネット回線=VPN回線を使用して接続する仕組みのほか、いくつかの利用要件に合致するための端末、回線を各機関においてご準備いただき、適切に設定を行っていただく必要があります。

* 国立がん研究センターWeb ページより

□ 医療機関がGTOLで行う主な業務：がん登録の電子届出、遡り調査票の届出

□ 「がん登録オンラインシステム（GTOL）利用マニュアル 医療機関ユーザー向け」（以下、利用マニュアル）1章をご確認ください。

GTOL利用の前にご確認ください

ご利用前に利用要件をご確認ください。ご不明な場合は、施設のシステム担当者にご確認ください。

【GTOL 利用要件】

★必須要件（全施設共通）

1. 【ネットワーク】指定の IPsec-VPN 方式を利用できるインターネット回線、ISP サービスであること
2. 【端末】サポート範囲内の OS、ブラウザの PC 端末であること
 - ・ Windows 10 以降（ブラウザ： Microsoft Edge、Google Chrome）
 - ・ macOS 12 以降（ブラウザ： Google Chrome）
3. 【端末】指定の IPsec-VPN 方式を利用できるサービス（機能）が有効であること

☆該当する施設のみ

【ネットワーク】許可した通信のみを有効にする設定をしている場合、GTOL の利用に必要な通信が許可されていること

【端末】ユーザーの権限が制限されている場合、VPN 接続ツールをインストールできる権限が付与されている、あるいは権限のあるユーザーにおいて実行可能であること

【端末】他の VPN 接続ツールが併存している場合、GTOL 利用時には別の VPN 接続を切断できること

【端末】名前解決に内部 DNS を利用している場合、指定の FQDN への名前解決を行えること

【端末】必要な証明書がインポート、取得、更新できていること

【端末】プロキシを使用している場合、指定の FQDN への通信を除外設定にできていること

【端末】インターネットオプションにおいて TLS1.2 以上を有効にできていること

【端末】.bat 形式を含む zip ファイルをダウンロードし、実行できること

施設でGTOLを利用したことがありますか？

▼ ある

ID と登録のアドレスはわかりますか？

▼ わかる、または届出責任者がいる

PC で GTOL の VPN 接続ツールは使えますか？

▼ 使える

オンラインで接続して届出が可能です。

利用者登録ができていない場合は、届出責任者が利用者の追加をして下さい。

▼ ない、またはGTOLの施設利用が停止

次ページの手順で利用申請を行って下さい。

状況が不明の場合は、徳島県がん登録室までお問い合わせください。

ID、登録のアドレスを忘れた場合は、徳島県がん登録室までお問い合わせください。

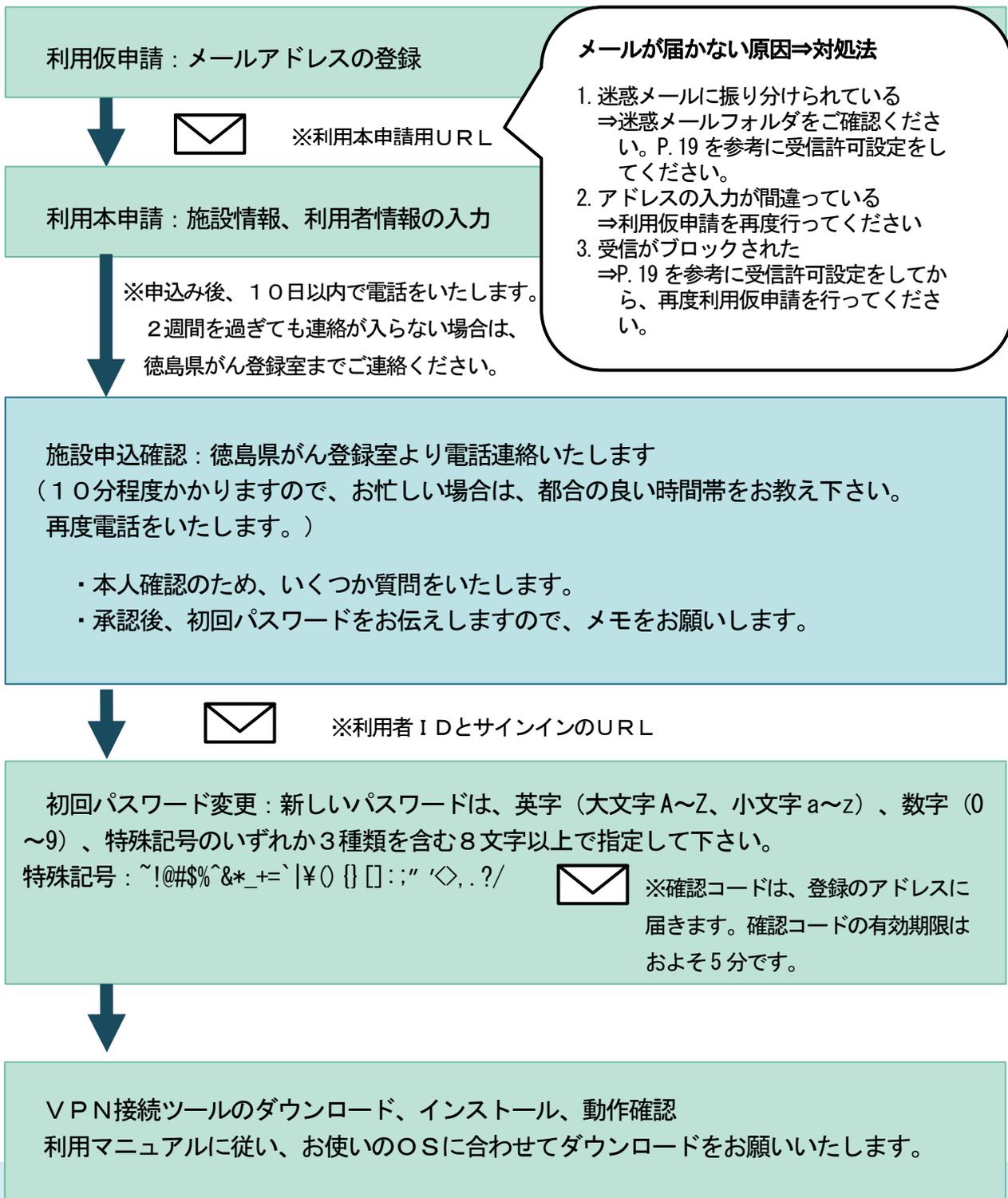
上の利用要件をご確認いただき、VPN 接続ツールをダウンロードしてご利用ください。

GTOLの利用申請

※GTOLを初めて利用する、または利用停止のご施設向け

WEBにて、全国がん登録>病院・診療所向け情報>全国がん登録への届出>がん登録オンラインシステムの「GTOLご利用手続きサイトへ」から手続きをお願いいたします。

利用マニュアル 2章ご利用手続き より (詳細は、利用マニュアルをご確認ください)



GTOLへ接続（サインイン、サインアウト）

- ☐利用マニュアル3章 サインインサインアウト より
（詳細は、利用マニュアルをご確認ください）

VPN接続（WINDOWSの場合）

（macOS をご利用の場合は、『VPN 接続ルールセットアップマニュアル3.1VPNの接続方法』をご確認下さい。）



①画面下（または右上）のWindows マークをクリック、

またはキーボードのWindows キーを押下します。



② [設定]（歯車マーク）をクリックしてください。



ネットワークとインターネット
Wi-Fi、機内モード、VPN

③ [ネットワークとインターネット] を
クリックしてください。



④左側メニューの [VPN] をクリックしてください。



⑤main-gtol-vpn をクリックすると左のようなボタン
が出ますので、の接続をクリックしてください。

「接続済み」と表示されれば、VPN 接続完了です。

※ sub-gtol-vpn は、main-gtol-vpn で接続
できない場合にご利用下さい。



※GTOL 証明書は、有効期限（1年）があります。
更新手順は、国立がん研究センターがん登録オンラ
インシステムWEB ページの【リーフレット・手順
書】GTOL 証明書更新手順をご確認ください。

サインイン



①Edge、Chrome などのウェブブラウザを起動し、サインイン画面
へ。

サインイン画面の URL は、 <https://portal.internal.gtol.ncc.go.jp/> です。

※サインイン画面は、ブックマークしておくとう便利です。

がん登録オンラインシステム

医療機関の方はこちら

利用ID

パスワード

[パスワードを忘れた場合（再設定）](#)

サインイン

NCC・都道府県の方はこちら

NCCアカウントでサインイン

②利用者 ID、パスワードを入力し、サインインをクリックしてください。

パスワードを忘れた場合、こちらから再設定できます。

※ID、登録アドレスがわからない場合は、ご施設の届出責任者にご確認ください。届出責任者不在の場合は、徳島県がん登録室へお問い合わせください。

③ [確認コードを送信] をクリックします。



登録アドレスにアカウントの電子メール確認コード（6桁数字）が届きます。

※以前のオンラインシステムと違い、VPN 接続中でも、インターネットの接続や、メールの送受信が、可能です。

がん登録オンラインシステム

以下の情報を入力してください。

確認が必要です。[送信] ボタンをクリックしてください。

X***@xxx.xxx

確認コードを送信

続行

キャンセル

がん登録オンラインシステム

以下の情報を入力してください。

確認コードが受信トレイに送信されました。次の入力ボックスにコピーしてください。

X***@xxx.xxx

000000

コードの確認

新しいコードを送信します

続行

キャンセル

④メール記載のコード（6桁数字）を入力して、[コードの確認] をクリックします。

※確認コードの有効期限はおよそ5分です。

確認コードの有効期限が切れた場合は、[新しいコードを送信] でコードを送ってください。

がん登録オンラインシステム

以下の情報を入力してください。

電子メール アドレスが確認されました。今すぐ続行できます。

x***@xxxx.xxx

続行

キャンセル

⑤ [続行] をクリックします。

↓ トップ画面が表示されれば、ログインが完了です。表示画面は利用者によって異なります。



※サインイン後、何も操作しない状態で30分以上経過すると自動的にサインアウトします。

サインアウト

◇何も操作しなくても、30分間はサインイン情報が保持されるため、サインアウトせずに画面を閉じた後にサインイン画面にアクセスすると前回のサインイン利用者でメニューが起動します。

◇なりすましによるサービスの利用や情報の漏えいなどの危険性が高まりますので、**端末から離れる場合やサービスを終了する場合は、必ずサインアウトしてください。**



①画面右上の [サインアウト] をクリックし、下のように【サインアウト完了】画面が表示されると、G T O Lからのサインアウトが完了です。



GTOLでできること

届出に関すること

- 全国がん登録への届出⇒ □利用マニュアル 4章4. 1全国がん登録への届出

電子届出票のダウンロード：GTOL ログイン後にも電子届出票のダウンロードができます。

全国がん登録への届出：作成した電子届出票ファイルのアップロードができます。
アップロード後には、届出状況をご確認ください。

- 遡り調査票の届出⇒ □利用マニュアル 4章4. 3遡り調査

通知があった遡り調査対象者ファイルのダウンロードを行い、情報を編集した後で、遡り調査ファイルをアップロードします。毎年9月～11月ごろ行われています。

※オンライン届出対象施設には、文書を郵送し、オンラインでの通知を行います。

- GTOLの管理など⇒ □利用マニュアル 5章 その他の機能

利用者情報は、1名以上を届出責任者として、施設での管理をお願いします。

- お知らせを見る⇒ □利用マニュアル5. 1
- 医療機関向け提供データダウンロード⇒ □利用マニュアル5. 2
- 利用者の追加・変更・停止⇒ □利用マニュアル5. 3
- 登録情報の変更⇒ □利用マニュアル5. 4

電子届出票ファイルダウンロード



GTOLにサインイン後、メニューの① [電子届出票ファイルダウンロード] をクリックします。表示画面の②でパスワードを設定（同じパスワードを2回入力）③ [ダウンロード] をクリックします。



パスワードは、英字（大文字A～Z、小文字a～z）、数字（0～9）、特殊記号のいずれか3種類を含む8文字以上で指定して下さい。特殊記号：
~!@#%&*+=|¥(){}[]:;” ’◇,..?/

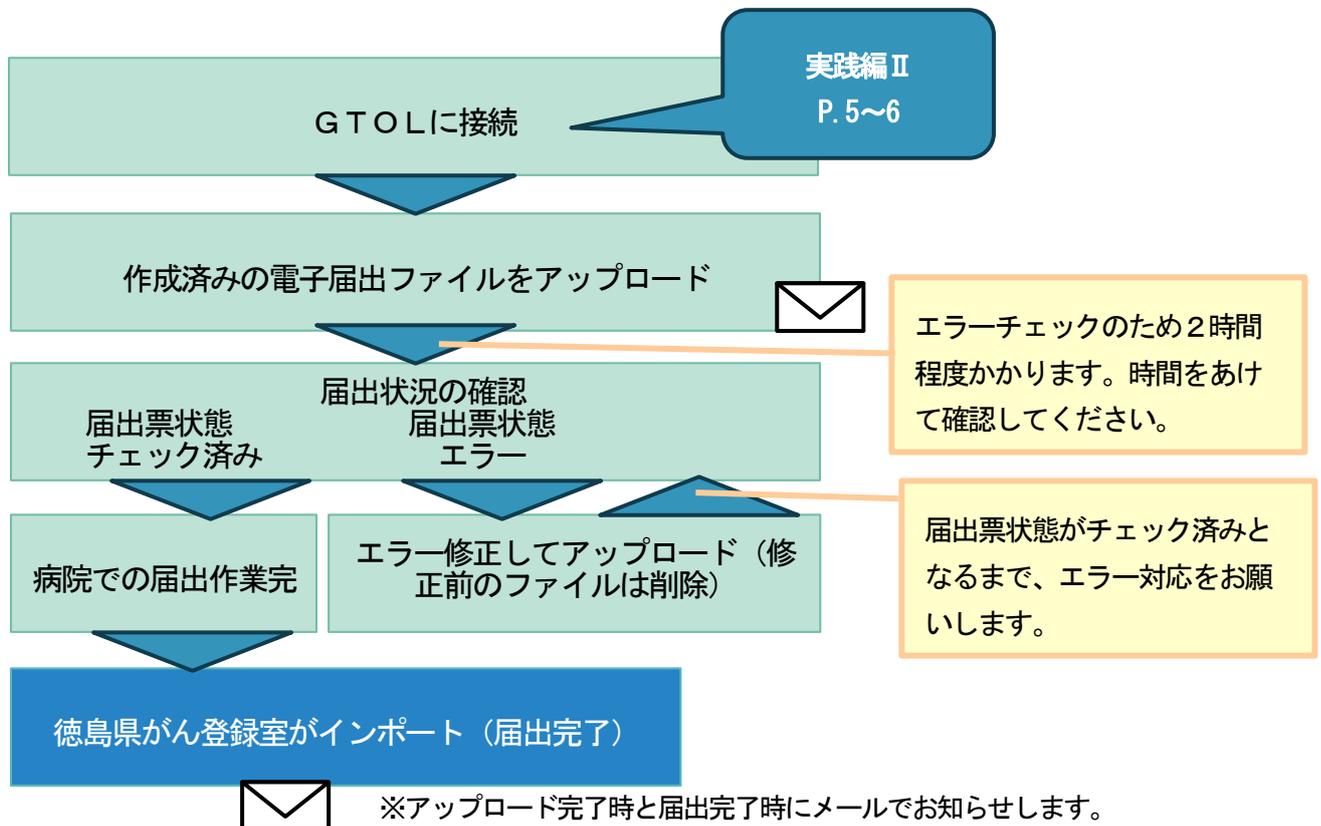
※WEB ページからの電子届出票ファイルダウンロード⇒【基礎編】へ

GTOLでの届出

□ 利用マニュアル 4章ご利用手続き より

□ 全国がん登録への届出

届出の流れ



全国がん登録への届出 推奨時期

病院・指定診療所は、毎年12月31日までに、前年1月1日～12月31日に、初めてがんと診断または、治療等の診療行為が行われた患者についてのがん罹患情報を届け出ることとなっています。

徳島県では、4月～10月に前年のがん症例について届出をお願いいたします。

院内がん登録実施機関の方へ：GTSにて、院内がん登録の届出と同時に届出をいただいています。GTSに複数回アップロードされた場合は、院内がん登録締め切り後、電話で確認の上、インポートや削除の処理をさせていただきます。GTS提出期間以外の全国がん登録への届出は、GTOLにてお願いいたします。

(1) 届出票をダウンロードして、電子届出票を作成します。

⇒ダウンロード 【基本編】 P. 6～7、【実践編Ⅱ】 P. 8

⇒作成 【基本編】 P. 8～12、【実践編Ⅰ】 P. 2～18

(2) 届出前の確認

届出前に以下をご確認下さい。

電子届出票の「確定」を押して、保存しましたか？⇒【基本編】 P. 10～12

[届出票] 電子届出票の入力に漏れや間違いはありませんか？⇒【実践編Ⅰ】 P. 14～15

[CSV 添付] CSV ファイルの形式、項目数などは合っていますか？⇒届出マニュアル付録 [5]
【実践編Ⅰ】 P. 16～18

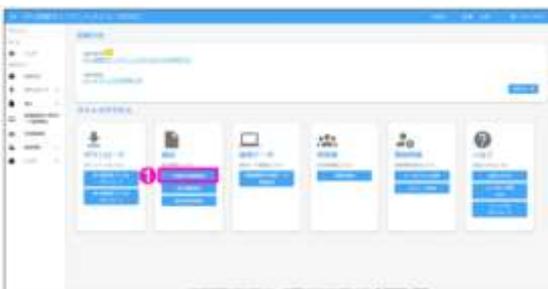
CSV ファイルを添付しましたか？⇒【基本編】 P. 11～12

オンラインシステムでは、次の順にチェックが行われます。

①～④はエラーが発生した時点でチェック処理が終了し、エラーが通知されます。④までにエラーがない限り、連続して⑤のチェックが行われます。

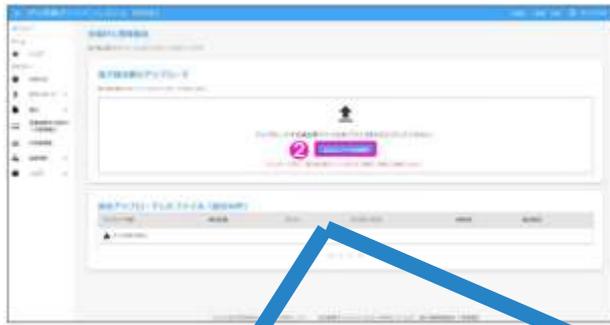
| チェック | チェック内容 | 届出種別 |
|-----------------------------|--|-------------------|
| ①未確定チェック | 届出票が確定済みか否か | 届出票 CSV ファイル添付 |
| ②添付チェック | 申出書の [CSV ファイル添付] にチェックがついている場合、CSV ファイルの添付有無のチェック | CSV ファイル添付 |
| ③ダブルクォーテーションチェック | CSV の各項目がダブルクォーテーション (") で括られているかのチェック | CSV ファイル添付 |
| ④CSV 項目数チェック (区切り文字チェック) | CSV の各項目がカンマ (,) で区切られており、1 行目の項目数が 29 個かのチェック | CSV ファイル添付 |
| ⑤その他のチェック | CSV の各項目のチェック (空白や桁数、型、内容など) | CSV ファイル添付 |

(3) オンラインでの届出 (ファイルのアップロード)



①サインイン後のメニュー画面の [全国がん登録届出] をクリックします。

※画面は利用者により異なります。



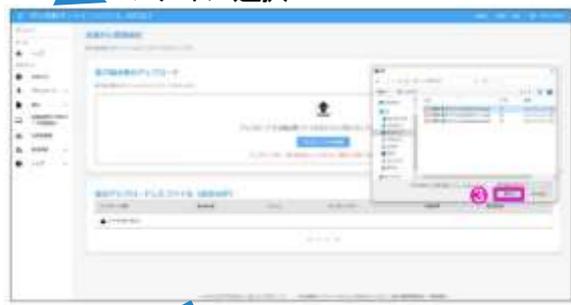
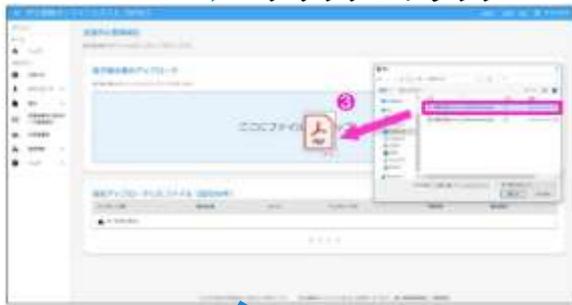
②【全国がん登録届出】画面が表示されます。②の「ファイル選択」をクリックします。

③左：クリック&ドラッグでファイルを枠内にドロップします。

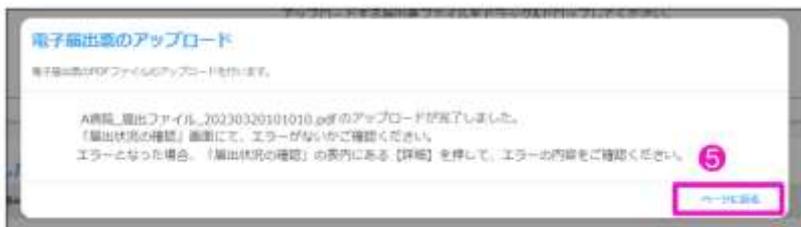
③右：ファイルを選択し、③「開く」をクリックします。

クリック&ドラッグ

ファイル選択



④アップロードするファイル名を確認し、④「アップロード」をクリックします。



⑤完了表示がでたら、「ページにもどる」をクリックして、画面を閉じます。

ファイルをアップロード後、セキュリティ検査およびファイル内容チェックに、2時間程度時間がかかります。



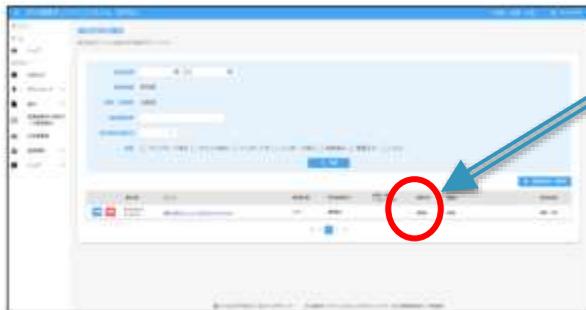
※アップロードが完了すると、「がん登録オンラインシステム【GTOL】電子届出票ファイルアップロード完了のお知らせ」という件名のメールが届きます。（この時点では、届出は完了していません）

(4) 届出状況の確認



①サインイン後のメニュー画面の「届出状況の確認」をクリックします。

※画面は利用者により異なります。



②【届出状況の確認】画面が表示されます。「届出票状態」を確認します。

- ・ **チェック済み**：届出は完了です。
- ・ **エラー**：届出が完了していません。
エラー対応をお願いします。

(5) エラー対応

「届出票状態」が「エラー」の場合は、届出が完了していません。

必ず、エラー対応をお願いいたします。



①【届出状況の確認】画面で「届出票状態」がエラーの場合、詳細ボタンをクリックして、詳細を確認して下さい。



②エラー内容が表示されます。

③エラー詳細が表示されます。

④ [エラーリストのダウンロード] をクリックし、エラー内容を CSV ファイルに出力します。フォルダを指定して、保存します。

⑤保存したエラーリストのCSV ファイルをExcel で開きます。

エラーリストの内容

| | A | B | C | D | E | F | G | |
|---|------------------|---------|---------|------|-----|-------|--------------|-----------------------|
| 1 | 届出日時 | ファイル | 電子届出票区分 | 都道府県 | 施設 | 届出担当者 | インポート対象ファイル | 下 表 へ 続 く |
| | 届出を行った日時が表示されません | 届出ファイル名 | 通常届出 | 徳島県 | 施設名 | 担当者名 | インポート対象ファイル名 | |

| 上 | H | I | J | K |
|---|--------------------------|------------------------------|--------------------------------|---------------------------|
| 表 | エラー行番号 | エラー列番号 | エラーコード | エラー内容 |
| よ | エラーのあるデータ行。項目名を1行目と数えます。 | エラーに関する届出項目を番号で表しています⇒下の表参照。 | エラー内容を分類したコードです。⇒【実践編Ⅱ】P.16~18 | エラー内容の詳細です。⇒【実践編Ⅱ】P.15~18 |

エラー列番号

| 列番号 | 項目名 |
|-----|------------|
| 1 | 診療録番号 |
| 2 | カナ氏名 |
| 3 | 氏名 |
| 4 | 性別 |
| 5 | 生年月日 |
| 6 | 診断時都道府県コード |
| 7 | 診断時住所（詳細） |
| 8 | 診断日（起算日） |
| 9 | 発見経緯 |
| 10 | 診断施設 |
| 11 | 治療施設 |
| 12 | 原発部位・局在コード |
| 13 | 原発部位・テキスト |
| 14 | 側性 |
| 15 | 進展度・治療前 |

| 列番号 | 項目名 |
|-----|--------------------|
| 16 | 進展度・術後病理学的 |
| 17 | 病理診断・形態コード |
| 18 | 病理診断・組織型テキスト |
| 19 | 診断根拠（全経過） |
| 20 | 外科的治療の有無 |
| 21 | 鏡視下治療の有無 |
| 22 | 内視鏡的治療の有無 |
| 23 | 外科的・鏡視下の・内視鏡的治療の範囲 |
| 24 | 放射線治療の有無 |
| 25 | 化学療法の有無 |
| 26 | 内分泌治療の有無 |
| 27 | その他の治療の有無 |
| 28 | 死亡日 |
| 29 | 備考 |

⑥エラーリストの内容をもとに、エラー該当者のカルテ情報を再度確認した上で、がん登録ソフト（Hos-CanR Lite 等）に登録されているデータを修正します。 ※エラーはすべて修正して下さい。

⑦再提出用のデータ（CSV ファイル）を、がん登録ソフト（Hos-CanR Lite 等）から再度出力し、電子届出ファイル（PDF）に添付し直します。

⑧再度、P. 9~10の手順で、アップロードを行い、エラーがなくなる（届出状況が「チェック済み」になる）まで繰り返してください。

※アップロードに2時間を要しますので、アップロード前に再度確認をお願いします。

届出エラーの一覧

オンラインシステムマニュアル「4章 付録_全国がん登録への届出 インポートエラー一覧」を基に当室で作成した資料です。オンラインシステムでの届出時に発生した届出エラーについての修正・対応方法を簡単にまとめてします。

届出エラーが発生した場合や、当室から問合せを受けた際にご確認下さい。

届出エラーの種類 2種類に分類されます

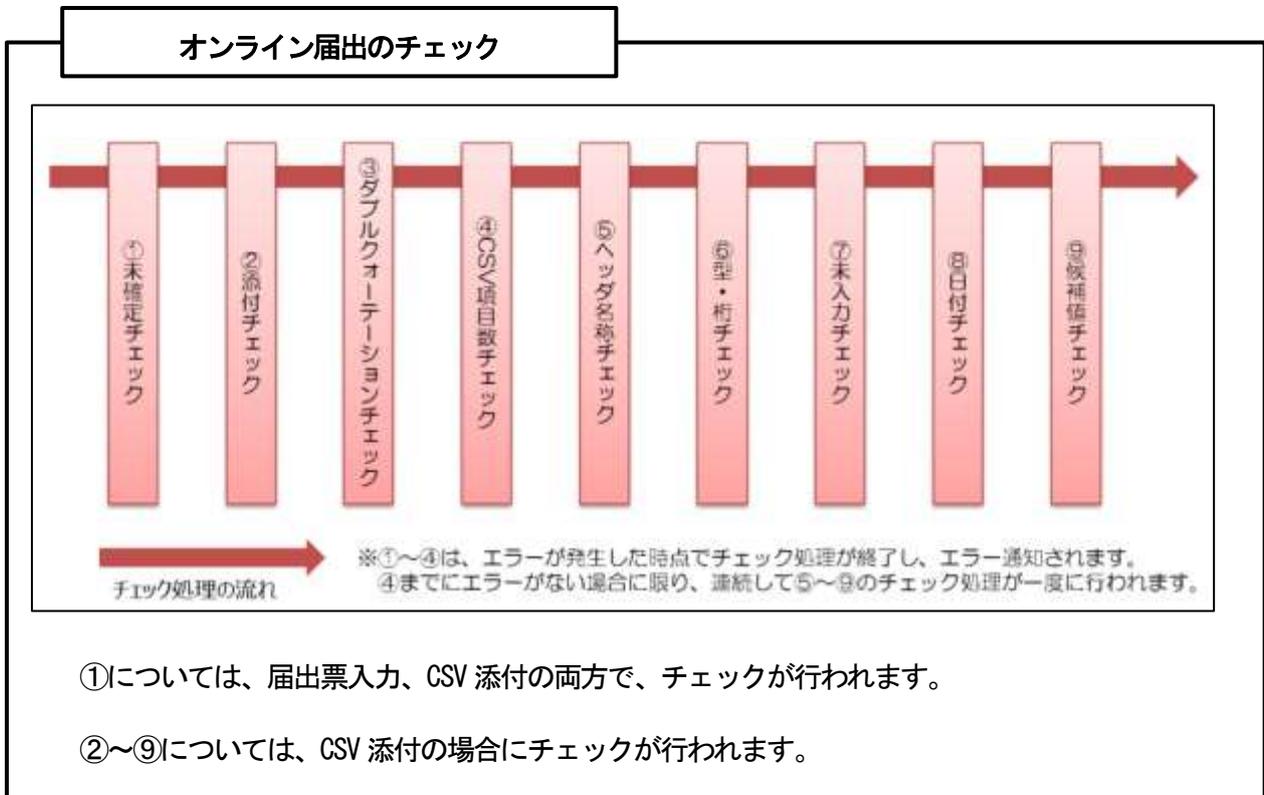
①形式エラー

・電子届出票の確定ボタンが押されていない、CSV ファイルが添付されていない等の届出形式が正しくない場合に発生します。

②項目間エラー

・届出項目の組み合わせが正しくない場合に発生します。

詳細なエラー対応については、[□4章 付録_全国がん登録への届出 インポートエラー一覧](#) をご確認ください。



①形式エラー⇒□4章付録P. 4-19 表 4-8 エラーおよび対処方法（2）

| エラー詳細 | 修正・対応方法 |
|---|---|
| ウイルスに感染しています。 | 検疫エラーとなったファイルは、自動的に削除されます。ウイルス感染していないことを確認し、再度アップロードして下さい。 |
| 電子届出票が確定されていません。電子届出票の確定を押して保存して下さい。 | 電子届出票ファイルを開き、申出書の確定操作（右下の確定ボタンをクリック）を行って下さい。確定操作を完了した電子届出票ファイルを再度アップロードしてください。 |
| CSV ファイルが添付されていません。CSV ファイルを添付し、再度アップロードしてください。 | アップロード頂いた電子届出票ファイルの申出書の届出種別に「CSV ファイル添付」はチェックされていますが、添付がありません。CSV ファイルを添付した電子届出票ファイルを再度アップロードしてください。 |
| ファイル先頭行から●行目にダブルクォーテーションで括られていないデータがありました。データは数字・空白含めてすべてダブルクォーテーション（"）で括ってください。 | CSV ファイルでのデータ提出時には、各項目の値（値空白を含むすべて）をダブルクォーテーションで括る必要があります。該当箇所のデータを修正し、電子届出票ファイルに添付して再度アップロードしてください。 ⇒直接修正する場合は、【実践編 I】P16～18 を参考にしてください。 |
| データ行がありません。 (OL_EZ002) | ダブルクォーテーション（"）で括られた CSV ファイルを電子届出ファイルに添付する前に、Excel で開いたり、編集して保存しますと、ダブルクォーテーションが消えたり重複して付与されたりし、アップロード時にエラーとなります。CSV ファイルの修正が必要な場合、メモ帳等のエディタを使用（⇒対応法【実践編 I】P. 16～18）するか、お使いのがん登録システム等から CSV ファイルを出力し直し、電子届出ファイルへ添付して再度アップロードしてください。 |
| ファイル先頭行から●行目の列数が●列でした。提出項目はカンマ（,）区切りで 29 列にしてください。 | CSV ファイルのデータは、各項目をカンマ（,）で区切り、1 行の項目数が 29 個である必要があります。項目区切りがカンマ区切りかどうか、文字型項目の中に余分なカンマ（,）が含まれていないか確認してください。 該当箇所のデータを修正し、電子届出票ファイルに添付して再度アップロードしてください。 |
| ●列目のヘッダが不正です。●●または▲▲という文字が含まれている必要が有ります。 | CSV1 行目（ヘッダ）の項目には所定の文字列を含む必要があります。該当箇所のヘッダを修正し、電子届出票ファイルに添付して再度アップロードしてください。 ⇒ヘッダについては、届出マニュアル付録[5]をご確認ください。 |
| ファイル先頭行から●行目の●列目のデータが不正です。「○○○」 | 該当箇所のデータを修正し、電子届出票ファイルに添付して再度アップロードしてください。 ※「○○○」に具体的なエラー内容が表示されます。 例) 数字型で入力してください。⇒数字型項目に数字以外の文字列が含まれています。数字のみとしてください。 例) ●文字以内で入力してください。⇒文字数制限が定められた項目に超過した文字列が入力されています。文字数の確認と修正をしてください。 |
| ファイル先頭行から●行目●列目の値が空白です。必須項目のため正しく入力してください。 | 必須項目には、値が設定される必要があります。該当箇所のデータを修正し、電子届出票ファイルに添付して再度アップロードしてください。 |
| 「ファイル先頭行から●行目●列目が存在しない日付です。正しい日付を入力してください X」 「ファイル先頭行から●行目●列目は日付形式 (YYYYMMDD) で入力してください。」 | 該当箇所のデータを修正し、電子届出票ファイルに添付して再度アップロードしてください。 ※「○○○」に具体的なエラー内容が表示されます。 例) 数字型で入力してください。 数字型項目に数字以外の文字列が含まれています。数字のみとしてください。 例) ●文字以内で入力してください。 文字数制限が定められた項目に超過した文字列が入力されています。文字数の確認と修正をしてください。 |

②項目間チェック 詳細な内容は、オンラインマニュアル4章付録エラー一覧をご覧ください。

| エラー番号 | エラー詳細 | 確認する項目 | 修正・対応方法 | 届出マニュアル |
|----------|--|-----------------------|--|----------------------------|
| OL_E3002 | 氏の部分が全角ハイフン「ー」以外 | 漢字氏 | 全角マイナス「-」、全角ダッシュ「-」、長音「ー」いずれか1文字が入力されています。 ⇒氏または名が不明の場合、全角ー（ハイフン）の一字のみ入力します。 | P. 27 |
| OL_E3003 | 名の部分が全角ハイフン「ー」以外 | 漢字名 | | |
| OL_E3004 | 生年月日の値がアップロード日より未来 | 生年月日 | 生年月日をご確認ください。和暦の選択間違いはありませんか？ | P. 29 |
| OL_E3008 | 診断日が完全不明日付 | 診断日 | 通常届出の場合は、日付※としてください。遡り調査の場合は、少なくとも診断年を推測して入力してください。 | P. 40 |
| OL_E3011 | 死亡日が完全不明日付 | 死亡日 | 死亡年月日は日付※としてください。 死亡年月日が不確かな場合は入力不要です。 ⇒【実践編Ⅰ】P. 9 | P. 52 |
| OL_E3012 | 死亡日が非完全不明日 | | | |
| OL_E4001 | 生年月日の値が死亡日より未来 | 生年月日、死亡日 | 生年月日、死亡日をご確認ください。 生年月日の和暦選択間違いはありませんか？ | P. 29 P. 52 |
| OL_E4004 | 原発部位・局在コードと側性のパターンの組み合わせが不正 | 側性、原発部位・局在コード | 側性“3”が使える原発部位・局在コードは限定されています。 側性・原発部位の組み合わせをご確認ください。 両側が選べない臓器については、2件届出が必要な場合があります。⇒【実践編Ⅰ】P. 2～3、P. 22～23 | P. 31 P. 32～33 付録[3] |
| OL_E4005 | 原発部位・局在コードと進展度・治療前のパターンの組み合わせが不正 | 原発部位・局在コード、進展度・治療前 | 進展度・治療前“777”（該当せず）は、原発部位・局在コード“C420”（血液）または“C421”（骨髄）の場合のみ適用できます。 原発部位、進展度・治療前の組み合わせをご確認ください。⇒【実践編Ⅰ】P. 6、P. 25 | P. 32～33 P. 42 |
| OL_E4006 | 原発部位一局在コードと進展度・術後病理学的のパターンの組み合わせが不正です。 | 原発部位一局在コード、進展度・術後病理学的 | 進展度・治療前“777”（該当せず）は、原発部位・局在コード“C420”（血液）または“C421”（骨髄）の場合のみ適用できます。 原発部位、進展度・術後病理学的の組み合わせをご確認ください。⇒【実践編Ⅰ】P. 6、P. 25 | P. 32～33 P. 43 |
| OL_E4009 | 診断根拠と病理診断形態コードのパターンの組み合わせが不正 | 診断根拠、病理診断・形態コード | 病理診断と診断根拠（全経過）をご確認ください。コードが「4部位特異的腫瘍マーカー」の場合は、4つの該当以外の腫瘍マーカーは、「5臨床検査」となります。⇒【実践編Ⅰ】P. 5 | P. 34～36 P. 39 |
| OL_E4010 | 性状コードと進展度・術後病理学的のパターンの組み合わせが不正です。 | 病理診断・形態コード、進展度・術後病理学的 | 病理診断形態コードの5文字目（性状コード）が“3”（浸潤癌）の場合は、進展度・術後病理学的“400”（上皮内）ではありません。 性状コード、進展度・術後病理学的をご確認下さい。⇒【実践編Ⅰ】P. 3、P. 6、P. 26～27 | P. 34～36 P. 43 |

※日付：yyyy/mm/dd 年月日すべてに数字が入る

完全不明日付：yyyy、mm、dd 年不明かつ月日不明（99）
9999/99/99、9999/mm/99、9999/99/dd、9999/mm/dd

非完全不明日付：年はわかるが、月日不明（99 または 88）
yyyy/mm/99、yyyy/99/dd、yyyy/mm/88、yyyy/88/dd、
yyyy/99/99、yyyy/88/88

| エラー番号 | エラー詳細 | 確認する項目 | 修正・対応方法 | 届出マニュアル |
|----------|--|-----------------------------|---|-------------------------------------|
| OL_E4012 | 観血的（外科的・鏡視下・内視鏡的）治療の範囲、性状コードと進展度・治療前のパターンの組み合わせが不正です。 | 治療の範囲、病理診断—形態コード、進展度・治療前 | 治療の範囲が“ 6” かつ病理診断—形態コードの5文字目(性状コード)が“ 2” の場合、進展度・治療前が“ 400” “ 499” のみ適用できます。治療の範囲、性状コード、進展度・治療前の組み合わせをご確認の上、修正してください。⇒【実践編 I】 P. 3、P. 6、P. 26~27 | P. 47 P. 34 P. 42 P. 21~23 |
| OL_E4013 | 観血的（外科的・鏡視下・内視鏡的）治療の範囲、性状コードと進展度・治療前のパターンの組み合わせが不正です。 | 治療の範囲、病理診断—形態コード、進展度・治療前 | 治療の範囲が“ 6” かつ病理診断—形態コードの5文字目(性状コード)が“ 3” の場合、進展度・治療前“ 400” は適用できません。治療の範囲、性状コード、進展度・治療前の組み合わせをご確認の上、修正してください。⇒【実践編 I】 P. 3、P. 6、P. 26~27 | P. 47 P. 34 P. 42 P. 21~23 |
| OL_E4014 | 治療施設と進展度・術後病理学的のパターンの組み合わせが不正です。 | 治療施設、進展度・術後病理学的 | 治療施設が“ 1” または“ 4” の場合、進展度・術後病理学的は“ 660” または“ 777” です。治療施設、進展度・術後病理学的をご確認の上、修正してください。⇒【実践編 I】 P. 4、P. 6、P. 10~11、P. 28~29 | P. 38 P. 43 |
| OL_E4015 | 治療施設と外科的治療の有無、鏡視下治療の有無、内視鏡的治療の有無、放射線療法の有無、化学療法の有無、内分泌療法の有無、その他治療の有無のパターンの組み合わせが不正です。 | 治療施設、〇〇治療の有無 | 治療施設“ 1” または“ 4” または“ 8” の場合、外科的治療の有無、鏡視下治療の有無、内視鏡的治療の有無、放射線療法の有無、化学療法の有無、内分泌療法の有無、その他治療の有無はすべて“ 2”（自施設で施行なし）です。治療施設、〇〇治療の有無についてご確認の上、修正してください。⇒【実践編 I】 P. 4、P. 7~9、P. 10~11、P. 28~29、P. 31 | P. 38 P. 44~46 P. 48~51 |
| OL_E4016 | 生年月日の値が診断日より未来になっています。 | 生年月日 診断日 | 時系列で矛盾があります。該当の項目について、ご確認の上修正してください。 OL_E4016 の場合、生年月日の和暦選択をご確認ください。 ⇒【実践編 I】 P. 2、P. 5、P. 9、P. 30 | P. 29 P. 40 |
| OL_E4017 | 診断日の値がアップロード日より未来になっています。 | 診断日 | | P. 40 |
| OL_E4018 | 診断日の値が死亡日より未来になっています。 | 診断日 死亡日 | | P. 40 P. 52 |
| OL_E4019 | 発見経緯が4（剖検発見）の場合は、死亡日は必須項目です。 | 発見経緯 死亡日 | 発見経緯が“ 4” かつ死亡日が空白です。発見経緯又は死亡日についてご確認の上、修正してください。⇒【実践編 I】 P. 5、P. 9、P. 29~P. 31 | P. 41 P. 52 |
| OL_E4020 | 発見経緯と観血的（外科的・鏡視下・内視鏡的）治療の範囲と進展度・術後病理学的のパターンの組み合わせが不正です。 | 発見経緯 治療の範囲 進展度・術後病理学的 | 発見経緯が“ 4” 以外かつ治療の範囲が“ 6” の場合、進展度・術後病理学的は“ 660” 又は“ 777” が適用されます。発見経緯、治療の範囲、進展度・術後病理学的についてご確認の上、修正してください。 ⇒【実践編 I】 P. 5~P. 8、P. 30 | P. 41 P. 43 P. 47 |

| エラー番号 | エラー詳細 | 確認する項目 | 修正・対応方法 | 届出マニュアル |
|----------|---|----------------------------------|--|-----------------|
| OL_E4021 | 外科的治療の有無、鏡視下治療の有無、内視鏡的治療のパターンの組み合わせが不正です。 | 外科的治療の有無、鏡視下治療の有無、内視鏡的治療の有無治療の範囲 | <ul style="list-style-type: none"> 外科的治療の有無、鏡視下治療の有無、内視鏡的治療の有無のいずれかが"1"の場合、治療の範囲"6"は適用できません。 外科的治療の有無、鏡視下治療の有無、内視鏡的治療の有無がすべて"2"の場合、治療の範囲"6"のみ適用できます。 〇〇の有無については、不明は選択しないでください。 外科的治療の有無、鏡視下治療の有無、内視鏡的治療の有無がすべて"1"以外の場合、治療の範囲"1"、"4"は適用できません。 外科的治療の有無、鏡視下治療の有無、内視鏡的治療の有無、治療の範囲について、ご確認の上、修正してください。 ⇒【実践編Ⅰ】P.7~8 | P.44~47 |
| OL_E4022 | 死亡日の値がアップロード日より未来になっています。 | 死亡日 | 自施設での死亡日をご確認の上、修正してください。 自施設で死亡以外の場合は、空欄となります。 ⇒【実践編Ⅰ】P.9 | P.52 |
| OL_E4024 | 原発部位・局在コードと診断根拠のパターンの組み合わせが不正です。 | 原発部位 一局在コード 診断根拠 | 原発部位・局在コードが"C809"かつ診断根拠が組織診の場合、診断根拠(全経過)は"2"を適用します。原発部位・局在コード、診断根拠についてご確認の上、修正してください。⇒【実践編Ⅰ】P.23 | P.32 P.39 |
| OL_E4025 | 性状コードと進展度・術後病理学的のパターンの組み合わせが不正です。 | 病理診断 一形態コード 進展度・術後病理学的 | 病理診断一形態コードの5文字目(性状コード)が"2"の場合は、進展度・術後病理学的"410"~"440"は適用できません。 性状コード、進展度・術後病理学的についてご確認の上、修正してください。 ⇒【実践編Ⅰ】P.27 | P.34~36 P.43 |
| OL_E4028 | 生年月日と診断日の差が120年以上になっています。 | 生年月日 診断日 | 診断時年齢が120歳を越えています。診断日、生年月日をご確認の上、修正してください。和暦の選択にご注意ください。 | P.29 |
| OL_E4029 | 診断日と死亡日(死亡日が空白(" "))の場合はシステム日付の差が120年以上になっています。 | 死亡日 診断日 | 死亡時年齢又は届出時年齢が120歳を超えています。死亡日、診断日についてご確認の上、修正してください。 ⇒【実践編Ⅰ】P.5、P.9 | P.40 P.52 |
| OL_E4030 | 生年月日と死亡日の差が120年以上になっています。 | 生年月日 死亡日 | 死亡時年齢が120歳を越えています。生年月日、死亡日をご確認の上、修正して下さい。 ⇒【実践編Ⅰ】P.9 | P.29 P.52 |

GTOLの問合せについて

GTOLに関するお問い合わせで利用者管理等については、以下の表の通りです。その他については、がん登録オンラインシステムのWEB ページ、【マニュアル本紙 全機能詳細手順】「6章お困りのときは」、GTOLログイン後の「ヘルプ、よくあるご質問FAQ」などをご確認ください。その他のお問い合わせは、次ページのお問い合わせ先までお願いいたします。

| 状況 | ご確認いただきたいこと、お問い合わせ先等 |
|---|--|
| VPN 接続ツールをダウンロードしたいが、「このサイトにアクセスできません」と表示された。 | <ul style="list-style-type: none"> ・自施設のネット環境をご確認いただき、がん登録オンラインシステム Web ページを参考にアローリストの設定等をお願いいたします。 GTOL のご利用に関する資料 ⇒ <input type="checkbox"/> 「2章ご利用手続き 2.2.1 利用仮申請」のページの右欄、「※補足」 |
| ID やメールアドレスを忘れた。 | <ul style="list-style-type: none"> ・利用者管理画面でご確認いただけます。届出責任者にご確認ください。 ⇒<input type="checkbox"/>「6章お困りの時は 6.3. 4GTOL の登録メールアドレスが分からない」をご覧ください。 ・届出責任者不在等で分からない場合は、徳島県がん登録室にお問い合わせ下さい。 |
| メールアドレスを変更したい。 | <ul style="list-style-type: none"> ・GTOLログイン後、[メールアドレス変更] から変更いただけます。 ⇒<input type="checkbox"/>「5章その他の機能 5.4.1 メールアドレスの変更」をご覧ください。 ・変更できない場合は、届出責任者にご確認ください。 ・届出責任者不在等で変更できない場合は、徳島県がん登録室にお問い合わせ下さい。 |
| パスワードを忘れた、または変更したい。 | <ul style="list-style-type: none"> ・パスワードについては、当室やお問い合わせフォームからは、確認・変更できません。 ・パスワードを忘れた場合、再設定をご自身で行っていただきます。サインイン画面の「パスワードを忘れた場合（再設定）」より再設定をお願いいたします。⇒<input type="checkbox"/>「6章お困りの時は 6.3. 3GTOL のサインインパスワードが分からない」をご覧ください。 ・パスワードの変更は、<input type="checkbox"/>「5章その他の機能 5.4.2 パスワードの変更」をご覧ください。 |
| 利用者を追加したい。 | <ul style="list-style-type: none"> ・届出責任者は、利用者管理画面で追加いただけます。⇒<input type="checkbox"/>「5章その他の機能 5.3.1 利用者の追加」 ・届出責任者不在等で追加できない場合は、徳島県がん登録室にお問い合わせ下さい。 |
| 権限を変更したい。 | <ul style="list-style-type: none"> ・届出責任者は、利用者管理画面で変更いただけます。⇒<input type="checkbox"/>「5章その他の機能 5.3.1 利用者の変更」 ・届出責任者不在等で変更できない場合は、徳島県がん登録室にお問い合わせ下さい。 |
| 届出責任者がいない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・届出責任者は、各施設での利用者管理ができます。各施設 1 名以上、届出責任者としてください。不在となった場合は、徳島県がん登録室で権限の変更をいたしますので、ご連絡ください。 |
| GTOL サインイン時の確認コードや各種通知のメールが届かない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ご登録のメールアドレスについて、ご確認ください。 ・「迷惑メール」フォルダに振り分けられている場合や、受信ブロックされてしまう場合は、以下のメールアドレスに対し、受信サーバ側での受信許可設定を行ってください。 サインイン、パスワード変更時の確認コード用メール : msonlineservicesteam @ microsoftonline.com 各種通知用メール : info @ mail.gtoll.ncc.go.jp |

| 状況 | ご確認いただきたいこと、お問い合わせ先等 |
|--|---|
| 利用者が異動や退職したため、削除したい。 | <ul style="list-style-type: none"> ・届出責任者が利用者管理画面で利用者の状態を『無効』（有効のチェックを外す）にしてください。登録済みの利用者情報削除は原則できません。再度、有効にすることは可能です。⇒□ 「5章その他の機能5.3.3 利用者の停止」 ・届出責任者不在等で変更できない場合は、徳島県がん登録室にお問い合わせ下さい。 |
| 利用停止となっている。 ※2023年のGTOL更改により、有効な利用者がない施設では、利用停止となっています。 | 医療機関が利用停止となると、登録済みのユーザがすべて無効状態になります。再度GTOLをご利用の場合は、再度利用申請をお願いいたします。 利用が可能・停止の状況がわからない場合は、徳島県がん登録室にお問い合わせください。 ⇒【実践編Ⅱ】P.3～4 |

問合せ先

全国がん登録の届出に関すること・がん登録情報の利用に関する窓口

徳島県がん登録室 公益財団法人とくしま未来健康づくり機構 内
 電話：088-633-2266（ガイダンスに従い総務課へつなぎ、「がん登録室」を呼び出してください。がん登録に関する内容は、必ずがん登録室職員にお伝えください。）
 e-mail：touroku@toku-souken.jp ホームページ：http://tcr.jp.org/

全国がん登録に係る指定診療所の登録や法律に関すること

徳島県保健福祉部健康づくり課 がん・疾病対策担当
 電話：088-621-2999
 e-mail：kenkoudukurika@pref.tokushima.jp

オンラインシステムに関すること

国立がん研究センター
 がん登録オンラインシステム：
https://gan.joho.jp/med_pro/cancer_control/can_reg/national/hospital/e-rep/online.html
 （こちらに記載のお問い合わせフォームよりご連絡ください）